

ルポ「日韓トンネル」という 「ブリッジホール」

フリージャーナリスト
芳生 田有
研 藤森

朝日ジャーナル

木片で作られた階段を上りきると、小さな真屋がある。玄界灘へつながる湾からは、強風が吹きあげていた。見渡す限りの原野だ。目を凝らすと右手邊くには、豊臣秀吉が朝鮮出兵の基地とした名護屋城跡が、左手には志岐の島がうっすらと現界に入った。

「佐賀県の唐津あたりから、日本と韓国を結ぶトンネルが掘られてくる」——こういふ話を聞き現場へ足を運んだ。唐津駅から車で約四〇分。「あし」抜け、鎮西町にあるとさきが時間がかかる。鎮西町で生まれ、長年その周辺で働いていたとさきの運転手でも、「日韓トンネル」のことを噂にさき聞いたことがなかったからだ。

車窓から注意して目的地を探していると、やがて工事現場らしいものが見つかった。『日韓トン

靈感商法の 本体に向かう

は、いったいどんなものか。『日韓海底トンネル構想』を追ったルポと、文鮮明教祖らの内部発言の検証で、その「正体」に迫る。

(編集部)

「三五」。トンネル形態は、中央にサービスストンネル（施設備収納用）を配し、二本のメイントンネル（直径約一メートル）に車両が、一回路の走行を可能にする。

提唱したのがそもそも始まりだった。「世界の至る所に一日以内で往復できるようになれば、それなら地上天国の実現は早いといえるであろう」と文氏は述べた。

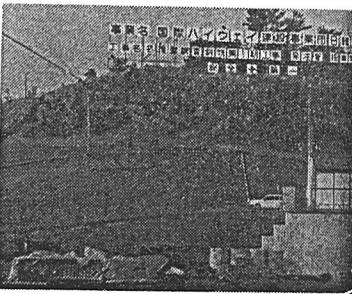
この、世界を高速公路でつなぐところ、「國際ハイウェイ・ブ

同事業団が、八三年には学者との「國際ハイウェイ・プロジェクト・日韓トンネル研究会」がつくれた。國際ハイウェイ・イニシアチブの実現には「佐賀県・呼子町から老校・対馬・韓國・匡洋島を経由して釜山までの全長約

日本統一教会会長で、文鮮明氏

三・八五”。英仏海峡トンネル

能性を聞いていたが、総務課広報担



「日韓トンネル」調査坑の最奥部。下方にリング穴が開いている。

これだけ社会的批判を受けながら、世界基督教統一神靈協会（統一教会）の会員たちは、なぜ靈感商法をやるのか。彼らを駆り立てる装置や教え

階段を下りて行くと、偶然にも「トトンネル」の看板が掲げられており。木片の階段は、その丘陵に向かって延びてたのだ。「海底トンネルだから海辺に近いのだろう」——そう思つたのが間違いだった。行けども行く

どちらトントンネルらしきものは見つからない。半ばあきらめ気分で、向かって延びてたのだ。どう聞くと「ほら、そこですね」と指をさした。よく見るとリソクリート壁の途中で、ボックリと穴が開いててはいる。

なまく。「どちらトントンネル」のスリロードで、突き当たる。かなりの急屈配で、突き当たる。かなりの急屈配で、突き当たる。入り口から突き当たりまで二〇㍍。突き当たった壁にはさらに直径一〇㌢ほどの小

穴が開いてる。地質調査をす

るボーリングによるもので、約

四三〇㍍あるそうだ。

それでしても工事の空気が、まつた。その点を聞いてみると、「日韓トンネルは唐津近くに使われる」(八七年、福岡販売)、「九州から掘っているもので今は工事はストップ決まってない。ここは調査用

だ。かなりの急屈配で、突き当たる。入り口から突き当たりまで二〇㍍。突き当たった壁にはこの日韓トンネルの現場へやってきたのは、靈感商法の何人もの被害者の口から、「日本韓トンネル」という言葉が出た

くれた。

実はこの日韓トンネルの現場

トネルに使う」(八八年、兵庫県の靈石愛好会会員)、「暮く

もの、たとえば日韓トンネルのため」(同、東京の天地正教会

六が開いてる。地質調査をす

るボーリングによるもので、約

金の使用を販売方に聞いたところ、販賣員たちはどう言つたと

いう。「日韓トンネルなど有益なものに使われる」(八七年、福岡販売)、「九州から掘っているもので今は工事はストップ

だ。かなりの急屈配で、突き当たる。入り口から突き当たりまで二〇㍍。突き当たった壁にはさらに直径一〇㌢ほどの小

穴が開いてる。地質調査をす

るボーリングによるもので、約

四三〇㍍あるそうだ。

それでしても工事の空気が、まつた。その点を聞いてみると、「本トンネルは唐津近くに使われる」(八七年、福岡販売)、「九州から掘っているもので今は工事はストップ

だ。かなりの急屈配で、突き当たる。入り口から突き当たりまで二〇㍍。突き当たった壁にはこの日韓トンネルの現場

へやってきたのは、靈感商法の何人もの被害者の口から、「日本韓トンネル」という言葉が出た

くれた。

実はこの日韓トンネルの現場

トネルに使う」(八八年、兵庫県の靈石愛好会会員)、「暮く

もの、たとえば日韓トンネルのため」(同、東京の天地正教会

六が開いてる。地質調査をす

るボーリングによるもので、約

金の使用を販売方に聞いたところ、販賣員たちはどう言つたと

いう。「日韓トンネルなど有益なものに使われる」(八七年、福岡販売)、「九州から掘っているもので今は工事はストップ

だ。かなりの急屈配で、突き当たる。入り口から突き当たりまで二〇㍍。突き当たった壁にはさらに直径一〇㌢ほどの小

穴が開いてる。地質調査をす

るボーリングによるもので、約

四三〇㍍あるそうだ。

それでしても工事の空気が、まつた。その点を聞いてみると、「本トンネルは唐津近くに使われる」(八七年、福岡販売)、「九州から掘っているもので今は工事はストップ

だ。かなりの急屈配で、突き当たる。入り口から突き当たりまで二〇㍍。突き当たった壁にはさらに直径一〇㌢ほどの小

穴が開いてる。地質調査をす

るボーリングによるもので、約

四三〇㍍あるそうだ。

朝日ジャーナル

20

1988.5.27 1988.5.27

朝日ジャーナル

21

靈感商法

「日韓トンネル」調査坑
の最奥部。下方にボーリング穴が開いている

木片で作られた階段を上りき
ると、小さな東屋がある。玄界
灘へつななる湾からは、強風が
吹きあげていた。見渡すかぎり
の原野だ。目を凝らすと右手遠
くには、豊臣秀吉が朝鮮出兵の
基地とした名護屋城跡が、左手
には壱岐の島がうつすらと視界
に入った。

「佐賀県の唐津あたりから、日本と韓国を結ぶトンネルが掘られている」——とうい話を見聞き現場へ足を運んだ。唐津駅から車で約四〇分。山あいを抜け、鎮西町にあるといふ目的地を探してはいさか時間がかかった。鎮西町で生まれ、長年その周辺で働いていたというタクシー運転手でも、「日韓トンネル」のことを噂にさえ聞いたことがなかつたからだ。

車窓から注意して目的地を探していると、やがて工事現場らしきものが見つかった。「国際

ハイウェイ建設事業団日韓トンネル」の看板が掲げられている。木片の階段は、その丘陵に向かって延びていたのだ。

「海底トンネルだから海辺にいのだろう」——そう思ったのが間違いだった。行けども行きどもトンネルらしきものは見えない。半ばあきらめ気分で

◎

階段を下りていくと、偶然にも工事関係者と出くわした。「トンネルはどこにあるのですよ」と指をさした。よく見るとコンクリート壁の途中に、ボックリと穴が開いているではないか。

案内されたトンネルの入り口まで行ってみる。約五丈四方の穴だ。かなりの急勾配で、突き当たりはコンクリートで固められている。入り口から突き当たりまで二〇㍍。突き当たった壁にはさらに直径一〇㌢ほどの小

これだけ社会的批判を受けてながら、世界基督教統一神靈協会（統一教会）の会員たちは、なぜ靈感商法をやるのか。彼らを駆り立てる装置や教え

みると、「本トンネルは唐津近辺から掘る予定だが、ルートは決まっていない。ここは調査用のものでいまは工事はストップしている。何もしていない」と答えてくれた。

実はこの日韓トンネルの現場へやつてきたのは、靈感商法の何人の被害者の口から、「日韓トンネル」という言葉が出た。

「日韓トンネル」という ブラックホール

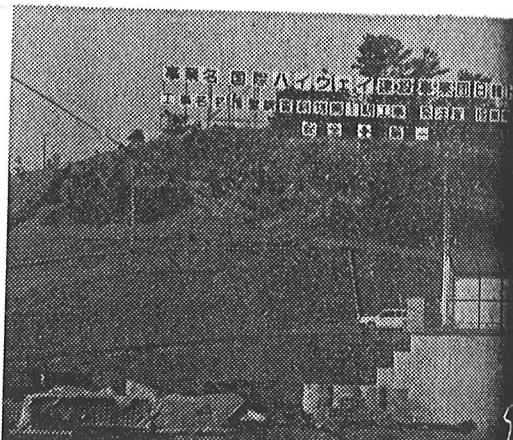
●フリージャーナリスト
有田芳生
●本誌
藤森 研

朝日ジャーナル

この構想の推進団体である「国際ハイウェイ建設事業団」（東京・渋谷）は私たちの取材を拒否した。

しかし、PR冊子類によれば、一九八一年一月に統一教会教祖で国際文化財团創設者の文鮮

1988.5.27



本体ノ向る

は、いつたいどんなものか。「日韓海底トンネル構想」を追つたルポと、文

鮮明教祖らの内部発言の検証で、その「正体」に迫る。

(編集部)

一三五⁴。トンネル形態は、中

央にサービストンネル(諸設備収納用)を配し、二本のメイン

トンネル(直徑約11m)に車

および高速列車を走らせる案が有力。一方、全面トンネル案の

ほか一部橋梁案や沈埋トンネル方式、人工島案などがある」と

いう(『日韓トンネル』)全国

教授勝共講師団発行、八七年六

月七日第二版)。

この、世界を高速道路でつな

ぐといふ「国際ハイウェイ・ブ

ロジェクト」の第一歩として、

日本と韓国をトンネルで結ぼう

といふのが、「日韓トンネル構

想」。具体的には「佐賀県・呼子

町から壱岐、対馬、韓国・巨濟

島を経由して釜山までの全長約

手下方が調査坑(佐賀県鎮西町)

明氏が、「国際ハイウェイ」を

提唱したのがそもそも始まり

だった。「世界の至る所に一日

以内で往復できるようになれ

ば、それだけ地上天国の実現は

早いといえるであろう」と文氏

は述べたといふ。

文氏の提案を受けて八年に

青函トンネルの四倍の距離を!?

この性格を持つ「日韓

トンネル」構想の、実現可能性

はどうなのだろう。

青函トンネル工事を担当した

事業団の会長久保木修己氏は、

費やした青函トンネルは良五

三・八五⁴。英仏海峡トンネル

能性を聞いたが、総務課広報担

「本工事に着手してから三〇年

当者は、「資料がないのでお答えできません」という。
そこで、取材に応じてくれた工事関係者たちに、いくつかの基本点について質問した。

まず工期の見通し。
現在の技術水準でいくと、本工事をはじめて壱岐まで掘るには一〇年かかります。壱岐まで五〇⁴ですが、韓国までは二五〇⁴ちかくですか……」

(調査坑現場の工事関係者)
元統一教会本部広報局長に『文藝春秋』誌上で「告発」された会社だ。多くの統一教会信者らが靈感商法の販売に驅り立てられてきたことも、もう繰り返す

までもないだろう。

「日韓トンネル」の調査斜坑第一期工事の発注者は「極東開発株式会社」(本社・唐津市)である。現在、極東開発本社が置かれている土地は、八二年七月に

統一教会が入手、翌八三年九月、所有権を同社に移転したものがであるとともに、登記簿上、判明した。

では、二年計画として紹介しました。二年といふのは東京で聞いたんです。最近では一四年とも言っていますよ。人工島を作つて両方から工事をすれば、工期は半分ですから。問題

は対馬から韓国との間に人工島が作つて両方から工事をすれば、工期は半分ですから。問題

は、工期は半分ですから。問題

は、工期は半分ですから。

ところでも海底まで二一〇m。

それに加えて三〇mのヘドロが

埋めて岩盤につけなくてはならない。青函トンネルの技術と実績では、一年に一⁴m掘れるそう

です」(日韓トンネル研究会九州支部長の高田源清・九州大学名誉教授)

計画も約五〇⁴。その四倍を掘

る、といふのである。

青函トンネル工事を担当した

日本鉄道建設公團青函建設局

州支部長の高田源清・九州大学

名誉教授)

後ぐらいに完成すると思う。途中に人工島をつければ、半分の時間になる」（同研究会会長の佐々保雄・北海道大学名誉教授）

「ドーバー海峡もそうだが、どちらも工事、運営まで全部民間でやる予定。おそらく将来は事業財団とかができるのでは。最終的にどうするかは、久保木さんのはうで……」（佐々氏）

国際的問題。

「対馬までは法的に問題はないと思います。それから先は国際海峡ですから、少なくともソ連が文句を言うでしょう。うまくいったとして国際ハイウェイをつなぐとき、北が承認するかどうかが問題です。どうしても承知しないなら、韓国の仁川から中国の青島まで海底トンネルを作ろうという意見があります」（高田氏）

「日韓トンネルといふのは初耳

だが、関係する国家の意向を無視しては実現できない。政治的には安全保障などの問題があり、法的には刑事管轄、課税権の及ぶ範囲などの確定も当然必要

要になるからだ。少なくとも入り口国、出口

国の二国間協定（条約）

専攻の東大教授

構想自体、初めて聞

いた。国家的プロジェクト

で検討は何もない。韓

国で検討したとかいう

情報もない」（外務省北東アジア課）

現段階での行政との

関係。

「国際ハイウェイ建設事業団や日韓トンネル構想については、

免許申請とか、全くそういう話はない」（建設省有料道路課）

「免許申請とか、全くそういう

靈感商法をする信者らの“目標”

最後に資金の問題は。

「日韓トンネルは海底トンネルだけで約二百三十キロ、総工費十兆円という超大型プロジェクト

とは、火薬使用に際して三回、

火薬類譲り受け消費許可をした

程度だ」（佐賀県土木部監理課）

つかんでいるが、県としての関

係は、火薬使用に際して三回、

火薬類譲り受け消費許可をした

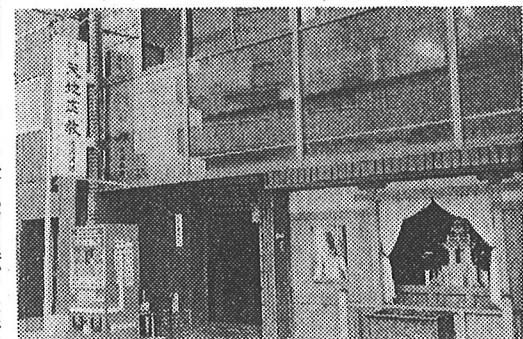
程度だ」（佐賀県土木部監理課）

「昨年の県の長期構想の末尾

に、国際ハイウェイ日韓トンネル構想を入れた。『現段階では

うだ。そこにはおそらく文鮮明先生の力でようやくから拠金されました。文先生に米国で会った時、「君たちは費用のこととは心配せずに十分な調査をし

てください」といわれましたけれどね……」（佐々氏）



天地正教大田道場。正面に多宝塔が飾ってある
(東京都大田区蒲田5丁目)

の』という項目の一つだ。企画サイドとしては考へていなかつ

たが、計画線上にある壱岐のは

うから、活性化のための大きなユメとして前向きに受け止め、

何らかの形で書いたとおぼし

い、との要望があつたので、入

れておいた」（長崎県企画部企

画課）

「印鑑を売りに行くとき、日韓

トンネルにはお金がかかるか

ら、財界人などお金持ちとつな

がらなくては、と話し合ったこ

とがある」（七年）

「靈感商法で土地を売却させて

てありがたい。ただ、町をあげ

て支援をするということは手頭

なく、今、特別なかかわりはない

い」（吉田健三・鎮西町長）

「珍味売りや『難民救済』の力

ンパで戸別訪問をしたとき、ト

ンネルのためと思つたことがあ

った。でも靈感商法批判で打た

れっぱなしで、お金がないから

作れないと話したこともある

た」（二年半）

「こういう声もあった。

「統一教会の信仰をやめる気になつたものの、最後まで『日韓

トンネル』のことが気になつて

いた。トンネルを作り、国際ハ

イウェイができるば、地上天国

の』といふ項目の一つだ。企画サイドとしては考へていなかつたが、計画線上にある壱岐のはうから、活性化のための大きなユメとして前向きに受け止め、何らかの形で書いたとおぼしい、との要望があつたので、入れておいた」（長崎県企画部企画課）

「印鑑を売りに行くとき、日韓

トンネルにはお金がかかるか

ら、財界人などお金持ちとつな

がらなくては、と話し合ったこと

がある」（七年）

「靈感商法で土地を売却させて

てありがたい。ただ、町をあげ

て支援をするということは手頭

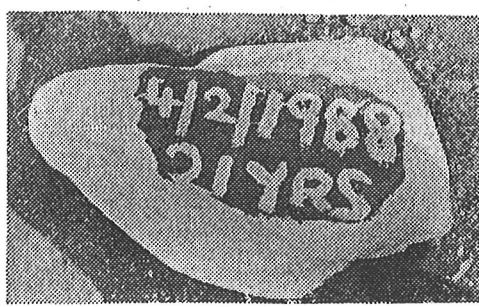
なく、今、特別なかかわりはない

い」（吉田健三・鎮西町長）

靈感商法の本体に迫る

ができると信じていたからだ。そこで、実際に現地へ行つてトノエル工事現場を見ることにした。鎮西町長にも会つたが、現場を一見した瞬間、目がさめた」（母親が統一教会員で、自

分も高校時代から三年間、統一教会の活動をし、脱けた元信者）「日韓トンネル」という奇抜な構想が、統一教会内部で、現実にどんな機能を果たしているか



現代の理論

月刊

'88年6月号 NO.250
A5判・100頁・480円

- 特集 世界は変わる
- 世界は変わる 報告
- 世界は変わる 討論 力石 定一
- 生活協同組合の戦前と戦後——その1 樋口 篤三
- もうひとつ経済協力 片岡 勝
- 多国間開発銀行の改革に向けて(1) 原後 雄太
- 晴雨通信 続① 柴田 敬子 翔

現代の理論社
千代田区平河町1-8-2
半蔵門パレス503
(261) 2268-7518

八八年二月四日。この「日韓トンネル」の試掘現場に「興進様」がやってきた。興進氏とは、文鮮明・韓鶴子夫妻の二番目の息子で、一九八四年一月二日、米国で車を運転中事故を起こし死亡したとされる当時一七歳の青年である。

その青年の靈を「媒介」するといふジンバブエ人の統一教会員が出現、昨秋ニューヨークで開かれたセミナーに顔を出している、

この「興進様」は、「日韓トンネル」工事現場を統一教会の「聖地」の一つに指定したそうだ。統一教会員を自称する工事関係者によると、「興進様」は記念の石に文字を記し、トンネルを二年間で完成せよと命じ

この話を米誌『ニューズウイークリー』四月一日号などが書いている。日本の統一教会信者らの間でもこのジンバブエ人が今、「興進様」と呼ばれている、といふ。

この「興進様」は、「日韓トンネル」工事現場を統一教会の「聖地」の一つに指定したそうだ。統一教会員を自称する工事関係者によると、「興進様」は川瀬力ヨ氏の子息に川瀬勝治氏がいる。川瀬勝治氏は、天地正教の責任役員の一人で宗務部長の任にある。

この川瀬氏が、実は「日韓トンネル」発注会社の極東開発株

が、浮かび上がる。たとえば山にある東屋横には、ひと抱えもあるような石が置いてある。そこには、白ペンキで「興進様」がやってきた二月四日という日付とともに「21 YRS」という達成期日が記されていた。

最近、靈感商法は天地正教を舞台に命運をかねうとしているが、その天地正教と「日韓トンネル」が、人的に直接、結びついていることも、取材の結果判明した。

天地正教の代表役員を務める川瀬力ヨ氏の子息に川瀬勝治氏がいる。川瀬勝治氏は、天地正教の責任役員の一人で宗務部長の任にある。

この川瀬氏が、実は「日韓トンネル」発注会社の極東開発株

式会社では取締役の地位にある

たとく。

さらに、「日韓トンネル」工事現場を「聖地」と指定した

「興進様」と天地正教とのかかわりもある。元統一教会員によると、「興進様」は、天地正教

・大田道場や首羽道場を訪問し、天地正教で行う三木式など

の儀式を具体的に指示したとい

う。

さらに元統一教会員のなかには、指導者から「興進様」が、

『天地正教はいま食口』(統一教

会信者のこと)がやっている。

だが、そのうち天地正教の信者が

が献金をしてやつていくことに

なる。すぐに笑いが止まらなくな

るほどお金が入ってくるよ

とおしゃった」と聞いたと語

った人もいる。